

平成 26 年度 認知症介護研究・研修仙台センター運営事業費による研究事業

# 在宅介護の介護者支援ならびに 高齢者虐待未然防止に関する研究

平成 27 年 3 月



SENDAI Dementia Care Research and Training Center  
認知症介護研究・研修仙台センター

## 在宅介護の介護者支援ならびに高齢者虐待未然防止に関する研究

### 目 次

はじめに	1
研究者等一覧	
1. 研究の目的	3
2. 方法	3
1) 地域包括支援センター、市区町村自治体等で実施される家族会等の参与観察	
2) 宮城県内における介護者支援及び家族会等の実態調査の実施	
3) 家族支援としての家族会等の実施者担当者の虐待未然防止情報共有研修の実施	
3. 倫理的配慮	4
1) 対象となる個人の人権擁護についての配慮	
(1) 個人情報の保護	
(2) 途中における同意取り消しの自由	
(3) 疑問、質問への対応	
(4) 相談の自由	
2) 研究協力者の理解を求め同意を得るための方法	
3) 研究によって生じる可能性のある研究協力者への不利益（または危険性）及びそれらに対する配慮	
4. 結果	5
1) 地域包括支援センター、市区町村自治体等で実施される家族会等の参与観察	
(1) 参加した介護者教室・家族会等の詳細	
(2) 参与観察結果	
2) 宮城県内における介護者支援及び家族会等の実態調査	
(1) 調査目的	
(2) 調査方法	
(3) 調査項目	
(4) 調査結果 1：家族会、介護者交流会等の現状	
(5) 調査結果 2：家族会、介護者交流会等の運営上の課題と困難さ	
(6) 調査結果 3：家族会、介護者交流会等における相談内容	
(7) 調査結果 4：支援困難事例の概要	
3) 家族支援としての家族会等の実施者担当者の虐待未然防止情報共有研修	
(1) 目的	
(2) 方法	
(3) 内容	

資料 調査票

謝辞

## はじめに

平成25年、厚生労働省は、認知症施策推進5カ年計画「オレンジプラン」を公表し、その2年後平成27年1月に 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）を発表した。同計画では、これまでの病院・施設を中心とした認知症ケア施策を、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられる在宅中心の認知症施策へシフトすることを目指し、地域で医療や介護、見守りなどの日常生活支援サービスを包括的に提供する体制づくりについてより具体的な数値目標を示し、省庁横断的な総合戦略を目指している。

新オレンジプランにおいて7つの柱が示され、その一つに「4. 認知症の人の介護者への支援」があり、介護者支援の方向性が示された。ここでは、「認知症の人の介護者への支援を行うことが認知症の人の生活の質の改善にも繋がるとの観点に立って、特に在宅においては認知症の人のもっとも身近な伴走者である家族など、介護者の精神的身体的負担を軽減する観点からの支援や、介護者の生活と介護の両立を支援する取組を推進する。」方針を示され、漠然とした認知症カフェの設置目標が掲げられていることにとどまり、具体的な方法や課題は示されていない。介護者支援は、要介護者支援を目的とした介護保険法では介護者の直接的支援は難しいことから、現状では市町村自治体や地域包括支援センターにおいて展開される「地域支援事業（任意事業）」による介護者交流会や介護者講座、またはインフォーマルなサービスである「認知症の人と家族の会」が実施する「つどい」に限られている。インフォーマルなサービスであるがゆえに実施方法や内容、実施頻度についてはばらつきが生じ、実施企画運営担当者にとっても不安が生じていることは各方面からの声からも明らかである。

そして、同時にこれらの施策の難しさは、家族の個性がいかに配慮され、そして支える人材をいかに育成するかという点にある。

そこで、本研究では地域の中でより身近な場所で家族の声を聴き、そして新オレンジプランで今後推進されている、認知症カフェやサポーターとの接点となることが期待される既存の家族会等の質向上ならびに家族支援に携わる人材の育成をはかり、ひいては在宅における高齢者虐待の未然防止に資することを目的として実施した。

本研究では、家族支援に携わる担当者の家族支援に関する交流会を開催し情報の集約とその交換を一つの目的とし参加者それぞれの資質向上に関するきっかけとなることを期待している。

今回明確な研修効果を測定することは行っていないが、それぞれが抱える家族会・介護者交流会等の具体的な課題、ならびに成功要因を明らかにすることができた。本報告書では、その成果をまとめ、今後の家族支援につながる家族会、介護者交流会が実施されるための資料となることを目指したものである。

認知症介護研究・研修仙台センター  
センター長 加藤伸司

## 研究者等一覧

### 研究担当者

- 矢吹知之（認知症介護研究・研修仙台センター 主任研修研究員）
- 阿部哲也（認知症介護研究・研修仙台センター 研究・研修部長）
- 吉川悠貴（認知症介護研究・研修仙台センター 主任研究員）
- 加藤伸司（認知症介護研究・研修仙台センター センター長）

### 事務局

- 堀籠修子（認知症介護研究・研修仙台センター 研究事業室担当）
- 工藤靖子（認知症介護研究・研修仙台センター 研究事業室担当）

※○は主担当